

九州大学学術情報リポジトリ  
Kyushu University Institutional Repository

---

## A Study on the Design Development of Television Set and Kagu-cho TV in Japan

増成, 和敏  
Shibaura Institute of Technology, College of Engineering and Design

<https://doi.org/10.15017/17126>

---

出版情報 : 九州大学, 2009, 博士 (芸術工学), 課程博士  
バージョン :  
権利関係 :

# 日本におけるテレビ受像機のデザイン変遷と家具調テレビの成立に関する研究

## 目次

緒言	1
注	2
序章	3
1. 研究の目的	3
2. 既往の研究	3
3. 研究方法と対象	8
4. 研究の構成	9
注	12
第1章 テレビ受像機の草創期から普及期のデザイン変遷	13
1. はじめに	13
2. テレビ受像機の発明	13
2.1. ブラウン管と製品形態	15
(1) ブラウン管の偏向角度	15
(2) 画面の形状	15
2.2. テレビ受像機の基本形態	16
(1) コンソールタイプ	16
(2) テーブルタイプ	16
(3) コンソレットタイプ	17
(4) ポータブルタイプ	17
2.3. 日本におけるテレビ本放送開始以前の状況	18
(1) 先進諸国の製品状況	18
(2) 日本における開発状況	18
3. 日本におけるテレビ受像機の草創期	20
3.1. テレビの啓蒙	20
3.2. 海外製品からの影響	22
3.3. 企業におけるデザイン開発	24
3.4. 普及のための方策	26
(1) 性能、品質のアピール	26

(2) 購入しやすい状況づくり.....	27
4. 昭和30年代のテレビ受像機.....	28
4.1. テレビを取り巻く状況.....	28
4.2. 松下電器のデザイン変遷.....	33
4.3. 形態の変容.....	36
(1) コンソールタイプ.....	36
(2) テーブルタイプ.....	38
(3) コンソレットタイプ.....	40
(4) 画面サイズと形態.....	44
(5) 音の表現と形態.....	47
(6) 操作インターフェースと形態.....	48
5. おわりに.....	50
注.....	54
第2章 白黒テレビ受像機の成熟期からカラーテレビ受像機の普及期のデザイン変遷.....	57
1. はじめに.....	57
2. 昭和40年代のテレビ受像機.....	57
2.1. テレビを取り巻く状況.....	57
2.2. 松下電器のデザイン変遷.....	61
3. コンソールタイプ.....	64
3.1. 4本の丸脚付コンソールタイプ.....	64
(1) 米国の4本の丸脚付コンソールタイプ.....	65
(2) 日本の4本の丸脚付コンソールタイプ.....	66
3.2. 家具調テレビ.....	67
(1) 米国の家具調デザイン.....	67
(2) 日本の家具調デザイン.....	69
(3) 和風ネーミング.....	73
4. テーブルタイプ.....	73
4.1. キャビネットの素材と工法.....	73
4.2. セット台一体型.....	75
5. 昭和50年代のテレビ受像機.....	76
5.1. テレビを取り巻く状況.....	76
5.2. グッドデザイン賞の変遷.....	80
5.3. 松下電器のデザイン変遷.....	82

5.4. 木製キャビネットの減少	84
6. おわりに	86
注	90
第3章 家具調テレビの誕生と展開	92
1. はじめに	92
2. 家具調と家具調テレビの呼称	93
2.1. 新聞記事に見る家具調の記述	93
(1) 「家具調」単独での使用	93
(2) 「家具調+製品名」での使用	94
2.2. 新聞広告に見る家具調の記述	95
(1) テレビ受像機の広告に見る家具調の記述	95
(2) テレビ受像機以外の広告に見る家具調の記述	100
(3) 広告記述に見る価値観表現の変化	102
2.3. 新聞広告における家具調の出現度	102
2.4. 松下電器社史に見る家具調記述	105
3. 「嵯峨」誕生とシリーズ展開	106
3.1. 「嵯峨」を生んだ市場背景	106
3.2. 「嵯峨」と前機種とのデザイン仕様比較	107
(1) 形態の差異	107
(2) 素材表現の差異	109
3.3. 「嵯峨」シリーズ展開	111
(1) 初代「嵯峨」(Aタイプ)	111
(2) 「嵯峨 1000」(Bタイプ)	115
(3) 「インテリア嵯峨」(Fタイプ)	115
(4) 脚部変形機種	116
4. おわりに	118
注	120
第4章 家具調テレビのデザイン創出過程	121
1. はじめに	121
2. 欧米の影響によるデザイン潮流	121
3. 「嵯峨」開発の背景と経緯	124
3.1. 松下電器テレビ事業部門史より	124

(1) 「旧品川工場から白黒テレビを語る」	124
(2) 「ゴールデンキャンペーンの展開」	126
(3) 「TC-96G《嵯峨》の開発とデザイン計画」	126
(4) 「時實隼太回顧談」	128
3.2. 松下電器デザイン部門社内誌より	128
(1) 1963（昭和38）年2月1日発行『NATIONAL DESIGN NEWS』	129
(2) 1963（昭和38）年6月1日発行『NATIONAL DESIGN NEWS』	129
3.3. 松下電器における日本的デザイン	130
4. 製品デザイン間の影響	132
4.1. 「嵯峨」創作者へのヒアリング	132
4.2. 「飛鳥」創作者へのヒアリング	133
4.3. 「飛鳥」「宴」「嵯峨」の比較	136
4.4. 「嵯峨」が「飛鳥」「宴」から受けた影響	138
5. 意匠登録に見る創作の経緯	139
6. おわりに	143
注	145
結語	146

資料

謝辞